

あしっ育成だより

20

立教 185 年 9 月 23 日発行
編集 / 天理教芦津大教会育成部

特集 ①芦津分会おちばがえり

②夏は縦の伝道、若年層育成のシーズン



《親のことば》

「若者には、考えるよりも、すぐに行動する長所があります。うまく運ぶ時はいいのですが、時には失敗して挫折感を味わうことがあります。しかし、『ふしから芽が出る。』とお教え頂いているのであります。その失敗を台にして、またやり直せばいいのであります。若者には、そのエネルギーも沢山備わっているはずであります。今の苦しみが、先の楽しみに繋がるのであります。人生の苦しみは、人格を養う肥となるでしょう。」

(立教 178 年「春の学生おちばがえり」における真柱様お言葉より)

① 芦津分会おぢばがえり

教祖百五十年祭
立教二百年は

君たちの時代だ！



青年会芦津分会は、8月28日、親里で「芦津分会おぢばがえり」を開催、約200名が参加しました。この日は、もともと中山大亮・青年会長様をお迎えしてご臨席総会を開催する予定でしたが、直前になって大教会内でコロナ感染者が確認され、やむなく総会を中止。総会にかえておぢばがえりを実施することになりました。そして詰所での記念行事の最中、青年会長様がお出ましになり、会員同士の交流会に参加され、多くの若者に直接声をおかけくださいました。

●青年会長様をお迎えして

青年会長様お入り込みの総会は、38年前、五代会長・井筒敏夫様のお出直し直後のことでした。当時の青年会長は現真柱であられる中山善司様。大きな親心で、悲しみの底にあった芦津大教会を励ましてくださいました。

今回、総会はやむなく中止となりましたが、青年会は総会にかえておぢばがえりを実施。詰所での記念行事の最中に、青年会長・中山大亮様がお出ましくくださいました。

●一人ひとりに使命がある

午前10時、ご本部西礼拝場に全員が集合し、井筒敏成委員長を芯におつとめを勤めました。その後、礼拝場前の石段で記念撮影。

詰所に移動して、大広間で記念行事を行いま



大教会長様は自らの体験をもとにお話くださった

した。はじめに大教会長様のご挨拶。ご自身の若い頃の体験を交えながら、「親神様は一人ひとりに、役割・使命をお与えくださっている。それが何かはまだ分からなくても、懸命に通る中で見えてくる。今、自分のすべきことに一生懸命取り組み、それを積み重ねてほしい」と青年会員に要望を述べられました。さらに、「13年後、14年後にお道は教祖百五十年祭、立教二

百年というターニングポイントを迎える。その時、お道の上で大いに働き、活躍するのは君たちだ」と、大きな期待を述べられました。

続いて井筒委員長が、この日任命された新しい常任委員を紹介した後、「芦津に繋がる青年会員の魅力を引き出せるような分会に、何をするにもまずは何でも楽しんで活動できるような分会にしたい」と抱負を述べました。

●大亮様と共に交流会

続いて約 100 名の青年会員が7つの班に分かれ、輪になって交流会を行いました。その直前に大亮様と矢追雄蔵青年会本部委員長、安井昌角青年会本部委員がお出まし。ご挨拶の後、大亮様は各班をくまなく回り、会員に積極的に話しかけられました。同じ輪に入った会員は、大亮様のお言葉を漏らさず聴こうと、身を乗り



大亮様の話に聞き入る若い会員たち

出して真剣に耳を傾けました。この日、大亮様と直接お話しできた青年会員は「これから、自分のできることに一生懸命取り組みたい」と語るなど、喜びと勇み心を頂戴しました。

教祖百四十年祭の三年千日を目前にして、新たなメンバーで進んでいく青年会。この日頂いた喜びと勇み心を活動のエネルギーにして、芦津の年祭活動の先頭に立って進んでくれることでしょう。

/// 青年会の新しい試み ///

青年会ひのきしん隊

家族そろっておちばへ伏せ込み

家族入隊日 6/11

縦の伝道の手立てに

青年会では、今年からひのきしん隊に「家族入隊日」が設けられています。芦津分会は6月11日に青年会員14名、婦人会員17名、少年会員24名の計55名で入隊。本部北大路の北にある大裏で、田植え作業を行いました。

会活動の枠組みを超え、家族揃ってのおちばでのひのきしんは、青年会にとっても新しい試みですが、大人のみならず、子供にとっても貴重な体験となり、各教会での「縦の伝道」の大きな手立てともなるでしょう。



一列になって田植えを進めていく



夏休みあしつ親子参拝

— 家族揃って大教会へ —

育成部では、「教会長子弟育成プロジェクト」の一環として、子供たちの夏休みを利用し、5年前からこの親子参拝を実施しています。「家族が揃って教会に参拝すること」は、縦の伝道において大切な角目です。

8月23日、育成部は、「夏休みあしつ親子参拝」を実施し、当日は大教会近隣の教会長、ようばくの子弟たちが、家族揃って大教会の8月月次祭に参拝しました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、コロナ禍前まで行っていた直会や、お楽しみ行事などは実施できませんでしたが、祭典後は、参拝場で子供たちにお下がり（お菓子）を配布し、昼食時には、食堂前でひのきしんの女子青年がかき氷を振る舞いました。

家族と参拝に帰ってきた子供たちからは笑顔が溢れ、いつも以上に賑やかな祭典日となりました。



おぢばの夏に子供たちの笑顔

この夏、少年会本部より、ひのきしんを通して信仰の喜びを味わってもらいたいとの思いから、「夏休み子どもひのきしん」が提唱されました。

親里では7月26日から8月28日まで「ひのきしんセンター」が設けられ、おぢばがえりをした子供たちが、廻廊拭きや境内地の清掃ひのきしんなど、教えを実践する機会が用意されました。

神殿周辺各所では、「おやさと謎解きウォーク in 参考館」「ピッキー広場」「ピッキーとリボンの宇宙体験」など、子供たちが楽しめるようなアトラクションがあり、おぢばの夏に子供たちの笑顔が戻りました。

また詰所ではこの期間中、子供連れで帰ってきた方に喜んでいただこうと、玄関ホールを装飾し、詰所勤務者や学生会の有志、修養科生が、射的やスーパーボールすくいなどのゲームやかき氷を振る舞いました。



教会活動のさらなる充実のきっかけとして

8月5日から6日にかけては、少年会浪華浦隊が少年会員9名、育成会員9名の計18名で帰参。

5日夕方は詰所でゲームなどを楽しみ、翌日に揃って本部へ参拝後、回廊拭きひのきしん。ひのきしんの汗を流した後は、各所アトラクションを回りました。

引率した高馬丈典さんは、「ご本部でいろいろと企画してくださり、子供たちへの繋ぎのために、信者家庭にまで広く声をかけました。参加した親御さんは、おぢばで子供たちが楽しんでいる様子を見て、『またいろいろな行事に参加したい』と喜んでくれました。これをきっかけに、教会活動をさらに充実させていきたい」と語りました。

学生生徒修養会・高校の部 芦津から 13 名受講

8月8日～12日 対象：高校生

8月8日から12日まで、親里において4泊5日の日程で「学生生徒修養会・高校の部」が開催されました。新型コロナウイルス感染症のため3年ぶりの開催となり、学修を心待ちにしていた各教会からはすぐに申し込みが届き、予定されていた締切日を前に定員に達しました。

芦津からは13名が受講。全員が初参加でしたが、「感謝から始まる陽気ぐらし」のテーマのもと、グループワークや講義、おつとめ勉強で基本教理を学び、「わくわくラリー」や宿舍行事など、仲間と協力する行事を通して友情を育みました。

受講生は教会長子弟だけでなく、教会おとまり会をきっかけに参加した方や、大教会でのわかぎの集い、少年会芦津団ドッジボール大会を通してお道に親しんだ学生もいます。こうした一つひと



【芦津大教会からの受講者】

宮田明德（大関門）、八木理栄子、毛利祐太、井上陽（東大屋）、宮脇里奈（津阪）、中野愛斗（丸芳）、山下朝陽（芦山都）、棚原夢愛（沖縄）、岩切直大、白谷龍真、田中穂羽、伯方希帆、白谷莉瑚（四ツ山）

つの行事が種となって学修受講に繋がり、若い人が「教会になくてはならない人材」へと育っていくのです。

女子青年大会に向けて

11/27 女子青年大会、11/26 女子青年の集い

11月27日、「第30回女子青年大会」が「教えを学び 教祖にお喜びいただける日々を ～感謝の心をおちばにつなごう～」をテーマに、ご本部中庭で開催されます。

芦津女子青年はこの大会に向け、4月から「ご当地お献じりレー」を実施。教祖にお喜びいただく取り組みをしています。

4月は教祖の御誕生祭に、北海道・恵庭分教会の荒木めぐみさんが中心となって「誕生日ケーキ」を作成し、お献じしました。5月は鹿児島からパッションフルーツを、6月は和歌山から桃を、7月は長崎から「かんざらし」を、8月は兵庫から和三盆クッキーを、9月は徳島からぶどうを教



4月18日、教祖の御誕生日に手作りケーキをお献じ

祖にお献じしました。

また、中止となった「青年会御臨席総会」に向けて女鳴物の練習をしたり、18歳までの若い会員を対象とした「こかん様に続く会」などを行い、女子青年大会に向けて理づくりに励んでいます。11月の女子青年大会には、一人でも多くの女子青年の参加をお待ちしています。

10月16日(日)

芦津学生会総会

～つながろう！ 芦津の若者よ！～

場 所	芦津大教会
時 間	午前 10 時開会 午後 3 時解散
参加費	無 料
内 容	おつとめ、式典、アトラクション

- ・ 大教会神殿で、おつとめ衣を着けておつとめを勤めます。
- ・ 8 時 30 分に詰所からマイクロバスが出ます。

お道を通る若者は、あなた 1 人じゃない。

第1回芦津学生会総会
立教182年12月1日

第2回

芦津学生会総会

～つながろう！ 芦津の若者よ！～

10.16(日) 午前10時開会 午後3時解散

場 所 芦津大教会 参加費 無 料

内 容 おつとめ、式典、アトラクション

芦津学生会 検索

11月27日(日)

第30回 女子青年大会

教えを学び教祖にお喜びいただける日々を
～感謝の心をおちばにつなごう～

場 所	本部中庭
時 間	午前 10 時開会

- ・ 前日の 11 月 26 日、「女子青年の集い」が開催されます。一人でも多くの女子青年の参加をお待ちしております。

第30回

女子青年大会

立教185年 2022年 **11月27日(日)**
式典 ▶ 午前10時 本部中庭

支部のつどい 別席

教えを学び 教祖にお喜びいただける日々を
～感謝の心をおちばにつなごう～

天理教婦人会

詳細はこちら

① 芦津分会おちばがえり ② 夏は縦の伝道、若年層育成のシーズン

あし 育成だより 20

立教 185 年 9 月 23 日発行
編集 / 天理教芦津大教会育成部